

平成30年度 兵庫県サービス管理責任者等研修

地域生活（身体）分野 事前課題 案内

○添付資料（データ）

- ①事前課題を行うに当たっての留意点・事前資料作成のお願い（様式1）
- ②事前プロフィール
- ③サービス等利用計画
- ④課題の整理表
- ⑤個別支援計画書

○課題

【内容】

添付資料①～③をよく読み込んだ上で、④「課題の整理表」及び⑤「個別支援計画書」を作成してください。

【留意点】

1. 平成30年10月9日（火）必着で、下記宛先まで④「課題の整理表」
⑤「個別支援計画書」を郵送してください。
2. サービス管理責任者等研修の申込みの際に、推薦理由を記載した申し込み責任者の方に、作成した事前課題の全てを確認していただき、各様式に署名と押印をしていただいてから提出してください。
3. 締め切りを過ぎた場合は、受講できませんのでご注意ください。

【宛先】

〒651-2181

神戸市西区曙町1070

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団

総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所

研修課

担当 谷垣

「サービス管理責任者 身体分野 事前課題在中」と朱書きのこと

【様式1】

(事前課題を行うに当たっての留意点)

- 事例については。プロフィール、利用契約時希望、医学的所見、初年度面接内容までの情報を提示しており、あえて詳細な情報を示していませんが、事例の支援計画を考える際のヒントも盛り込んでいますので、これらの限られた情報から想像力を発揮してご検討いただきたいと思います。
- この事例検討は、サービス管理責任者研修で使用する事例を作成する練習でもあります。実際のサービス管理責任者の業務において対象者の帰結を広く予測しながら利用者のニーズに対応することが必要であることを確認することを目的にしています。
- サービス管理責任者には、限られた情報から着目すべきポイントを読み解き、支援方針、支援内容、複数の帰結までを想像する力が求められています。課題の設定の難易度がやや高いかもしれませんが、受講者各自で取り組まれますようよろしくお願い申し上げます。

【様式1】

【事前資料作成のお願い】

事例プロフィールとサービス等利用計画書から「課題整理表」「個別支援計画書」を作成して提出してください。当日の演習では、提出して頂いた個別支援計画書を基に、グループワークで完成させていきます。

【課題整理表作成のポイント】

- ① 意向等ニーズの把握
利用者の意向を先ず確認してください。
利用者の意向や家族の希望、そしてそれらの背景にある様々な想いを含めて支援者の立場からもニーズを整理します。
- ② 初期状態の評価（利用者の状況・環境の状況）
利用者への総合的な理解が重要です。利用者自身と取り巻く環境の状況から利用者を把握してください。ご本人の能力、家族、インフォーマルな支援等の状況等は、利用者の状況、環境の状況に整理します。
- ③ 支援者の気になること・推測できること（事例の強み・可能性）
支援者の気になることや推測できることには、ご本人の強さ、可能性、揺れ具合も含めて整理します。特に本人の強み（ストレングス）は、個別支援計画作成する際の本人の役割に関連して考えることが必要です。
- ④ 解決すべき課題
利用者の意向に対して初期状態の評価、支援者として気になるところから解決すべき課題を考えてください。

【個別支援計画書作成のポイント】

サービス等利用計画書（別添）に基づき個別支援計画書を作成します。
本人のニーズがきちんと反映し、支援者側の押し付けにならないようにします。
本人を中心とした計画書であることが大切です。
本人が分かりやすい言葉で書きます。
支援内容を抽象的な言葉でごまかさない（安定した生活、楽しい暮らし etc）
具体的な目標、期間を設定します。

- ① サービス等利用計画の総合的な支援の方針
サービス等利用計画書の総合的な支援の方針を記入してください。
- ② 長期目標

最終ゴールをイメージして作成してください。

③ 短期目標

よりリアリティがある目標とし、中期評価で達成可能なインパクトがある設定の方が利用者は意欲を持つことができます。

④ ニーズ（支援課題）

課題整理表の「解決すべき課題」を活用します。但し、表記についてはリフレーミングして本人が意欲を持てる表現にしていきます。「～がしたい」「～ができるようになりたい」など

⑤ 具体的な到達目標

支援者が利用者を支援して出されている課題をどこまで解決できるかを示すものであり、利用者の力量から達成可能なものとして配慮すべきです。利用者と共に目指す目標とします。初期の目標、中期目標と積み上げになる設定が分かりやすいこともあります。

⑥ 課題解決のための本人の役割

目標を達成するための支援者の役割を書きます。課題整理表にある本人の強み（ストレングス）の活用を意識してください。

⑦ サービス内容

目標を達成するための支援者の役割を明らかにします。より具体的に支援者が何をするのかを、利用者が理解できるように書きます。

⑧ 担当者

支援を担当する職種を書きます。複数ある場合は併記してください。

⑨ 達成期間

見通しを明らかにするための期間設定は重要です。中期の振り返りで修正していきます。

⑩ 事業所の援助方針

サービス等利用計画の総合的な援助の方針と連動させながら中期・終期を見すえて事業所が取り組むべき援助の方向性を総合的にまとめます。事業所の援助の方針は段階的に変更されることを想定してください。

事前プロフィール

個別支援計画作成のための事前利用者情報

【プロフィール】

男性 19歳

障害名：脳出血による左上下肢麻痺

身体障害者手帳：1種2級 左上肢機能障害（3級）左下肢機能障害（4級）

障害履歴：

平成28年10月、大学1年（18歳）の時に自宅で倒れ、救急病院に搬送、開頭血腫除去術施行。急性期治療後、回復期リハビリテーション病院に転院しリハ施行し日常生活自立。退院後、家庭復帰するが、閉じこもりがちであり一日中何もしないため、家族が心配して当事業所に利用相談があり、本人も利用希望したため、相談支援事業所と連携し、サービス等利用計画を策定の上、平成29年9月3日から通所を開始する（1年間の利用を想定）。

【医学的所見】

現疾患：脳動静脈奇形に起因する脳出血

ブルンストローム・ステージ：上肢Ⅳ、手指Ⅳ、下肢Ⅴ

日常生活自立。移動は、短下肢装具装着+T字杖での単独歩行及び階段昇降可能。現在、6ヶ月に1度の定期受診で術後経過観察中。抗てんかん薬服用。

【利用契約時の希望】

本人：訓練を受けて、左片麻痺を改善したい。将来のことを考えられない。

家族：退院時には日常生活は自立したので規則正しい生活に努め、自分で何でも行うように言われたが何もしようとしない。自宅でも家事等を担うこともこれから先に役に立つ気がする。もっと社会活動に参加して、できれば復学して卒業後は就職して欲しい。

【初期面接】

- ・地元の小・中学校・高校卒業。高校から吹奏楽を始めた。大学文学部英文科（現在休学中）入学後、吹奏楽サークルに入り（主にトロンボーンを熱心に取り組み、友人も多かった。自宅から電車通学である。自動車免許も取得している）。
- ・現在の生活は、自宅でテレビ鑑賞やインターネット閲覧しながら過ごす日々が多い。
- ・家族は父（52歳会社員）、母（50歳パート）、姉（22歳大学生）、弟（16歳高校生）。全員同居。関係良好。

サービス等利用計画

利用者氏名	〇〇 〇〇	障害程度区分	区分 ?	相談支援事業者名	〇〇相談支援センター
障害福祉サービス受給者証番号	1234567890	利用者負担上限額	0円	計画作成担当者	△△ △△
地域相談支援受給者証番号					
計画作成日	201△年8月×日	モニタリング期間(開始年月)	1月 (201△年9月～11月の3か月)	利用者同意署名欄	〇〇 〇〇

利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)	本人) あえていえば左片麻痺を改善したい。 家族) 日常生活で大きな介護がいるわけでもなく、身体の状態はある程度回復したと思っている。意欲が持てないことが心配。積極的に社会とかがかかってほしい。復学、卒業、就職への道筋がつけられたい。
総合的な援助の方針	ご本人の将来を考え、大学へ復学し、卒業後、就職への見通しが立つような支援が必要と考えます。当面は、ご本人の興味・関心のあることを伸ばし、社会との関わりを再び取り戻していくことと一緒に考えていきたいと思います。
長期目標	大学への復学や、就職への見通しを具体的に持てるようになる。
短期目標	意欲がわかない原因について、専門的な見地から評価していただき、訓練経過の中でご本人の興味や関心が持てることについて、もっと掘り下げてやってみる。

優先順位	解決すべき課題(本人のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等		課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名(担当者名・電話番号)			
1	左片麻痺を改善したい	専門的な評価を受け、どの部分に回復可能性があるのか、訓練目標をどこに置くのか、明確化した上で障害の改善に取り込む	当面、支給決定期間の1,2ヶ月とする	自立訓練(機能訓練) 月22日	〇〇相談支援事業所(〇〇サービス管理責任者 *03-****-****)	・評価に協力する。 ・訓練に取り組む。	1ヶ月	
2	日々の生活に意欲が持てるようになりたい	専門的な評価を受け、意欲を維持できるようになるための具体的な取組を明らかにする		具体的メニューは初回評価後検討		・評価に協力する。	1ヶ月	
3	何をすべきなのかわからないことやもやもやした気持ちを改善したい	評価後、支援計画の中で訓練目標を明確化し、訓練経過を経る中で具体化していく。				・評価結果や同様の障害を持つ方の体験談を聞くなど様々な情報や、訓練経過の中で知り得た情報などから、将来像をイメージしてみる。	1ヶ月	
4	これから先に自分が楽しめることが持てるようになりたい	訓練以外の興味・関心を持つことを整理しながら、その中で様々な体験をしてみる。	向上	・相談支援(随時) 将来像の具体化を先ず、現在の状況を正確に把握し、ステップごとの目標設定や、本人ご家族に適切な情報提供することで安心感につなげる。	〇〇相談支援事業所(〇〇相談支援専門員 *03-****-****)	・興味や関心があることを体験しながら考えていく。昔の趣味などに再度挑戦することも考えてみる。	1ヶ月	自立訓練以外の社会資源の活用を含めて検討します。
5	これから先の生活をイメージでき、取り組んでいけるようになりたい	復学や就労、社会参加等の様々な可能性についての情報収集をおこない、目指すべき生活を考える。				・職員やご家族、相談支援専門員とコミュニケーションの機会を増やし、情報収集を図る。	1ヶ月	

サービス等利用計画【週間計画表】

利用者氏名	〇〇 〇〇	障害程度区分	区分 ?	相談支援事業者名	〇〇相談支援センター
障害福祉サービス受給者証番号	1234567890	利用者負担上限額	〇円	計画作成担当者	△△ △△
地域相談支援受給者証番号					

月	火	水	木	金	土	日・祝
6:00						
8:00	起床・洗面 朝食	起床・洗面 朝食	起床・洗面 朝食	起床・洗面 朝食	起床・洗面 朝食	起床・洗面 朝食
10:00	自立訓練（機能訓練）訓練内容・時間は個別支援計画による					
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
14:00	入浴、排泄等の介護又は訓練については、個別支援計画による					
16:00						
18:00						
20:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
22:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
0:00						
2:00						
4:00						

主な日常生活上の活動
 ・本人が何事にも意欲を持っていない状態であることに留意
 ・現在の生活は家にいることが多く外出は少ない
 ・日常生活は自立レベルであるが、本人はまだ回復を望んでおり、評価後の訓練プログラムの中で向上の可能性のあるものに取り組みたい
 ・社会との関わりが持てるような興味・関心事項を伸ばす
 ・将来像の具体化を黒らすじく
 ・自立訓練以外の社会資源の活用も検討する。

週単位以外のサービス
 6か月以内に1回、病棟に定期受診。
 てんかんのフォローで月に1~2回受診。

現在は、ご本人が何事にも意欲を持っていない状態ですので、その原因等についても専門的な評価を受ける中で探っていただけたらと願います。
 日常生活は自立レベルではありませんが、ご本人はまだ回復を望んでおられることもあり、機能訓練事業所での評価後の訓練プログラムの中で向上の可能性のあるものから取り組んでいられることで自信につなげてほしいと考えています。
 興味・関心のあることを伸ばして、社会との関わりが持てるようにしていきますよう。昔の趣味に再度挑戦してみるのちもよいかもしれません。
 土・日など、自立訓練以外の社会資源の活用も考えていきますよう。友人に連絡してみるのも良いかもしれません。
 将来像の具体化を黒らすじく取り組んでいきますよう。

サービス提供
 による支援
 する生業の
 全体像

課題の整理表

利用者名

さん

No.	意向等ニーズの把握	初期状態の評価 (利用者の状況・環境の状況)	支援者の気になること・推測できること (事例の強み・可能性)	解決すべき課題

10月9日（火）までに案内に記載している宛先まで郵送してください。

上記内容について確認しました。

申し込み責任者氏名

印

(様式2)

個別支援計画書 (初期・中期))

整理番号：

氏名：

利用者氏名	性別	生年月日(年齢)	障害福祉サービス名	利用契約期間(サービス提供期間)
	男性	○年○月○日(19歳)	自立訓練(機能訓練)	

サービス等利用計画の総合的な支援の方針

長期(内容、期間等)	
短期(内容、期間等)	

ニーズ(支援課題)	具体的な到達目標	課題解決のための本人の役割	サービス内容	担当者	達成期間
①					
②					
③					
④					

平成30年10月9日(火)までに案内の宛先に郵送してください。

上記内容について確認しました。

申込責任者氏名

印